

〈校訓〉 自主・創造

周南市立周陽中学校

学校だより No. 8

平成29年12月22日

周陽

～すべては子どもたちのために～

☎ 28-1348

FAX 28-1351

〈学校ホームページ〉

<http://www.shunan.ed.jp/>

shuyochu/

2学期の終わりに当たって

今年も残すところ、わずかになって参りました。

「光陰矢のごとし」というように、一日一日が本当に「あっ」という間に過ぎていく感じがしています。

本年四月にこの周陽中学校に着任してから、早いもので九ヶ月が過ぎようとしています。ここまで本校の生徒たちは、大きな学校行事をはじめ様々な活動を通して、自身の良さや可能性の広がり、仲間への感謝、他者と協力することの難しさや喜び、達成感や成就感などを体験してきました。これらの成功体験は、「自分もやればできるぞ」「やってよかった」「自分って、けっこう人の役に立つな」というような自己肯定感や自己有用感につながり、次のステージへ向かう勇気や原動力となるものです。

一方で、いつもうまくいくことばかりではありません。思い通りにいかなかった悔しい思いや挫折感、高い目標を目指すのが故の意見の食い違いや摩擦、このような体験はある意味成功体験より貴重だといえるでしょう。これらは、いずれ生徒達の前に現れるであろう困難な出来事にも、果敢に挑戦し乗り越えようとする強くてたくましい心を育ててくれるのです。

また、本校は三つの地域（遠石、周陽、桜木）の公民館やコミュニティ推進協議会等と連携し、コミュニティ・スクールの取組を進めています。今年は昨年より3倍近い多くの生徒が地域でのボランティア活動に参加しました。この地域ボランティアに参加することは、地域の様々な年齢の方々との関わりを通して、地域社会の中における中学生としての自分たちの立場や役割を考えたり、生きたコミュニケーション能力を培ったりできる本当に貴重な場となっています。

このように、生徒達は学校で習う教科の学習や様々な体験活動に加えて、家庭や地域の中でも様々な経験をしながら成長しています。本当にありがとうございました。

来年も今年と同様、周陽中学校生徒の健やかな成長のために、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。よいお年をお迎えください。

校長 久木田 和裕



校内マラソン大会が行われました

12月6日（水）に周南市陸上競技場周りで、校内マラソン大会が行われました。男子は4.2km、女子は3kmのコースを全学年が一斉に走りました。当日は、12月にしては晴天の暖かい日で無風だったこともあってか、多くの方に応援いただき、生徒もいつも以上に力を発揮することができたようです。

男子の部			
	1年	2年	3年
1位	時安歩夢	山本真央	鎗野真伍
2位	時安 渉	入江海音	清永和暉
3位	吉富侑希	田爪海斗	門脇瑠友
4位	両國 樹	吉田龍空	河村聡太
5位	國武蓮太	渡邊圭翔	宗田海音



女子の部			
	1年	2年	3年
1位	山本菜津美	中原好華	内海 愛
2位	藏澄 遙	中村百花	佐藤乃衣
3位	両國菜々香	大塚由奈	土信田真緒
4位	河村和花	原田咲希	大塚南奈
5位	藤麻羽那	藤本晴香	須山和奏

◆ クラスマッチの結果

	1年	2年	3年
男子の部優勝	4組	4組	3組・5組
女子の部優勝	1組	4組	5組
総合優勝	4組	4組	5組

数々の受賞 おめでとうございます！

11月以降も、文化面、運動面における多くの表彰を受けていますので、その一部を紹介します。

- 山口県中学校新人卓球大会
男子団体 準優勝
- 周南市サッカー大会
サッカー部 優勝
- 中学校男子大島駅伝競走大会
第3区 区間賞 時安くん
- 山口県読書感想文コンクール
優良 岩田くん
優良 河杉くん
- 国際理解・国際協力のための中学生作文コンテスト山口県大会
特賞 宮田さん
優秀賞 有行さん
- 第18回未来に残そう青い海海上保安庁図画コンクール
第六管区海上保安本部長賞 池田さん



なお、山口県中学校新人卓球大会で準優勝した卓球部は、平成30年2月3(土)～4日(日)に山陽小野田市で行われる、第11回中国中学校選抜卓球大会に出場します。おめでとうございます。ご健闘をお祈りします。

生徒会役員選挙が行われました。

12月5日(火)に、新生徒会役員を決める生徒会役員選挙が行われました。体育館で行われた立会演説会では、17名の立候補者が、来年の周陽中の目指す姿について、それぞれの熱い思いや決意を述べました。

選挙の結果、次の7名が生徒会役員となることが決定しました。

【2年生】黒川さん、入江くん、山本くん、
中野さん、中井くん

【1年生】藤井くん、三吉さん

(立候補受付順)

これからの周陽中を牽引するメンバーの活躍が期待されるところです。



正月飾り教室ボランティア参加

12月16日(土)には桜木小学校体育館において、正月飾り教室が行われ、本校からも数名の生徒がボランティアとしてその活動のお手伝いに参加しました。

はさみやペンチなどを駆使しながら、玄関に飾る「しめ縄」を作る活動を手伝いました。ボランティアの生徒が小学生に丁寧に教える姿や、困っている小学生を手伝う姿が、大人びて見えてとても頼もしく思えました。

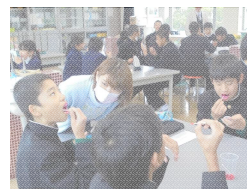
今年も多く生徒が、地域の様々な活動に参加し、地域の方々とふれあいながら、多くのことを学ばせていただくことができました。



歯磨きについてご指導いただきました。

12月7日(木)に、学校歯科医の岡本先生、三戸先生にお越しいただき、歯磨きについてご指導いただきました。

保健委員の約27名が参加し、自分なりの方法で磨いた後、磨き残しを染め出しして、正しいブラッシングの仕方を学びました。



【生徒の感想より】

- ・今回、歯磨き指導をしてもらって、力を入れずに早く磨くのが良いと分かりました。一つひとつ丁寧に磨くことや、前歯は縦に歯ブラシを使えばいいとわかりました。
- ・今日、歯を赤染してみてもったことは、歯垢は思ったより取れにくいということでした。これくらいでいいだろうと鏡を見てみると、まだ結構歯垢が残っていました。

普段何気なく歯磨きをしていることが多いですが、意味のある磨き方をして、よい歯を保てるようにしたいですね。



「レーエッセイ」私の好きな言葉

高橋 正則 教諭 (数学科/パソコン部)

私は、「物事を始めるのに遅すぎることはない」ということばが好きだ。実は、私は、「スキーが好き」である。始めたのは20才頃だが、本気で取り組むようになったのは40才前後からである。「今更と思われるのが嫌」「失敗するのが恥ずかしい」「体力的に無理がある」などという気持ちがないわけではないが、それ以上に熱中させてくれる魅力がスキーにはある。年齢を重ねれば重ねるほど、もっと早く本気になっていたらと悔やまれる。しかし、考えすぎて立ち止まるよりも、とりあえず突き進んでみることで、今まで見えなかったものが見えてくるような気がしている。

